

食品 **** 飲料



107,000件以上の

の産業関連職

チーズ

ウィスコンシン州では、食品や飲料の製造に独自に適する比類のない利点を提供します。

労働力。ウィスコンシン州には、製造業に従事する経験豊富な労働者が米国で2番目に多く、重 要な産業部門では、競合する州よりも3~4倍集中しています。

中心的な立地。米国の中心部から、北米全体の市場への迅速なアクセスを提供します。シカゴ とそのオヘア空港は、州境から1時間以内の場所にあります。そして、私たちの十分に発達した ロジスティクス部門は、鉄道、陸路、空路、または水路を介して効率的に商品を市場に送り出し ます。

学問的な卓越性。私たちは理論科学と応用科学の限界を押し広げ、将来に向けて有能な人材 を育成します。主要大学であるウィスコンシン大学マディソン校は、年間13億ドルを超える研究 費で米国8位に位置しています。ウィスコンシン大学群は、年間41,000以上の学位を授与してい ます。

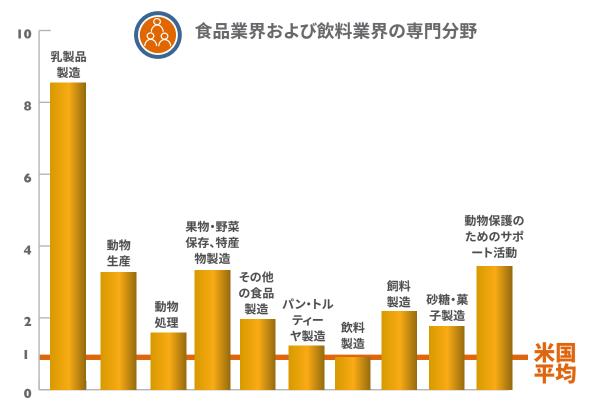
自然災害のリスクが低い。地震や山火事から、熱波、竜巻、ハリケーンなどの気候の脅威まで、 考えられるあらゆるタイプの災害リスクが非常に低いです。

財政的責任。全額出資の州年金制度(米国で2つのみ存在する国営年金制度の1つ)から並外 れた信用格付けまで、政治的に安定しており、低税・低規制で、ビジネスを歓迎するような環境 を提供しています。

先端製造技術、エネルギー、電力、制御、水技術、飲食業、バイオヘルスといった重要な産業部 門のグローバルリーダーが、北米市場への入り口としてウィスコンシン州を選ぶ理由を見てい きましょう。



私たちは、米国で業界に焦点を当てた労働力を育成することを先駆けてきました。専門学校システムを展開した最初の州として、私たちには絶えず変化する要件を満たすために人材をトレーニングしてきた経験が100年以上あります。全国の製造業における雇用の集中度に関するデータから、労働を開始する時点で既に生産的に働く準備ができている、スキルのある経験豊富な労働力を提供するというウィスコンシン州の利点が証明できます。





学問的な卓越性

ウィスコンシン州では、州の大学が研究と技術の商業化をリードしており、パートナー、企業、政策立案者が、市場のニーズを満たすような新しく革新的な製品を開発できるようサポートしています。例えば:

ウィスコンシン大学(UW)マディソン校およびウィスコンシン大学(UW)ミルウォーキー校はどちらも最上位の研究大学です。ウィスコンシン大学マディソン校は研究への支出において米国で8位にランクインしており、2020年度には13億ドル以上の研究費が費やされました。

ウィスコンシン大学マディソン校の農学生命科学研究科は、1889年に設立され、2020年には353の学位を授与しています。

マディソンにあるウィスコンシン大学乳製品研究センターは、国の乳製品の製剤における主要な研究所およびセンターオブエクセレンスです。

マディソンにあるウィスコンシン大学食品研究所は、微生物学、食品科学、酪農科学、食肉科学、獣医学、植物病理学および食物アレルギー、そして微生物や毒素検出システムに関する研究および業界で応用された専門知識において世界的に有名です。

5000万ドルかけて建築されたウィスコンシン大学の新しい食肉科学と動物生物学ディスカバリビルが2020年にオープンしました。ウィスコンシン大学のエクステンションプログラムは、マスター食肉加工職人トレーニングプログラムなどのイニシアチブを通じて教育し、知識を共有するという使命を持つ強力なパートナーです。

食品包装を職業とする人々は、**ウィスコンシン大学スタウト校**の全国的に認められた理学士の包装プログラムのトレーニングを受けています。

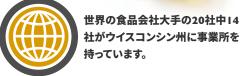
ウィスコンシン大学リバーフォールズ校の乳製品研究プログラムは、全国でもトップクラスのプログラムの1つです。2020年に数百万ドルかけた改修が完了した乳製品のパイロットプラントは、学生のトレーニングの機会と業界へのサービスの双方を広げます。

強固な産業。テクノロジースマート。将来への万全な準備。





世界の食品会社大手の10社中 8社がウィスコンシン州に事業 所を持っています。



革新のために構築

ウィスコンシン州は、最初の種まきの段階から最後のその一口に至るまで、栄養を提供します。私たちは、乳製品、農業、製造業におけるウィスコンシン州の歴史を誇りに思っています。この歴史が今日の私たちを形作り、明日の私たちの燃料となります。この歴史こそが、私たちの生産者、加工業者、包装業者、および製造者が、最初から最後まで、プロセスのすべての段階で食品および飲料の生産を強化している理由です。そしてこの歴史こそが、州全体の起業家、研究者、および農家がこれまでになく速く、安全で、新鮮な食品を提供するためにウィスコンシン州のイノベーション文化を共有している理由なのです。

あなたが部門内で繋がりを持てるように、**FaB Wisconsin**という、270社の企業と約1,000人の業界専門家がメンバーとなっている、州全体の業界クラスター組織があります。業界のリーダーやパートナーと協力して、FaBは業界のリーダーシップ、人材の誘致、触媒的イノベーション、食品安全コンプライアンス、国際的な機会、ビジネスの成長と拡大、およびサプライチェーン管理という7つの重点分野に取り組んでいます。

ウィスコンシン州を代表する飲食業の大手企業:



















農業における 経済的影響 104.8

(単位10億)



85 超える食品業界 流通センター数



年間のチーズ製造量

3.4

(単位:10億)ポント



農業用地

14.3

(単位:100万) エーカー



農場数

65,000

ウィスコンシン州は、農場から工場、食卓に至るまでの完全なサプライチェーンを有しており、あなたの食品または飲料事業がそのサプライチェーンに加わることを待っています。

ウィスコンシン州では、あなたの食品や飲料製品に必要な原料を製造しています。ウィスコンシン州は、力強い農産業があるだけではありません。着香料や調味料、食品科学、食品安全、食品加工機械、および包装にも強いです。 農地から消費者の手にあなたの製品を届けるために必要なすべてのものがあります。Kerry、Schwabe、Chr. Hansenなどの企業

がここに拠点を置くことを決めていることからも、ウィスコンシン州には食材において強いことが分かります。

特に有機生産と有機製品がウィスコンシン州の強みです。有機畑作物の作付面積が米国でトップ5に入るウィスコンシン州は、 有機トウモロコシ、有機オーツ麦、有機ライ麦、有機干し草の生産で米国トップ5に入る生産州です。ウィスコンシン州はまた、全国トップ2に入る有機牛乳の生産州であり、最大の有機牛乳協同組合の本拠地でもあります。

ウィスコンシン州は、2020年に300億ポンド以上の牛乳を生産しました。これは米国の総生産量の14%です。ウィスコンシン州では、他のどの州よりも多く乾燥ホエーを生産しており、人間の飲食用のバター、乳糖、濃縮乳清タンパク質の生産で米国第2位にランクインしています。

私たちはチーズ生産で第1位であり、毎年34億ポンド近くのチーズがここで作られています。ウィスコンシン州の約1,200社におよぶ認可されたチーズメーカーは、600を超える種類、スタイル、タイプのチーズを生産しています。これは他の州のおよそ2倍の数であり、国内の大会や国際大会で定期的に最高の栄誉を獲得しています。ウィスコンシンチーズメーカー協会は、隔年の世界チーズ選手権を主催します。ウィスコンシン州の酪農研究センターと酪農家が提供するマスターチーズメーカー認定は、このタイプでは米国で唯一のプログラムです。

ウィスコンシン州はまた、高麗人参、ミンクの毛皮、クランベリーの生産で米国第1位です。





